

# サクラレパス大阪工場 新本部棟

“知”と“パレット”の創造拠点

## 建物概要

- 所在地：東大阪市加納7丁目
- 建築主：株式会社サクラレパス
- 設計者：株式会社安井建築設計事務所
- 用途：事務所
- 敷地面積：5,099.60 (仮想敷地設定) m<sup>2</sup>
- 建築面積：2,651.16 m<sup>2</sup>
- 延べ面積：6,430.29 m<sup>2</sup>
- 構造：鉄骨造
- 階数：地上3階
- CASBEE 評価：A ランク/BEE 値 2.2
- 重点評価：CO<sub>2</sub> 削減 3.9/みどり・ヒートアイランド対策 3.7/建物の断熱性能 5.0/設備システム 4.1/自然エネルギー直接利用 3.0



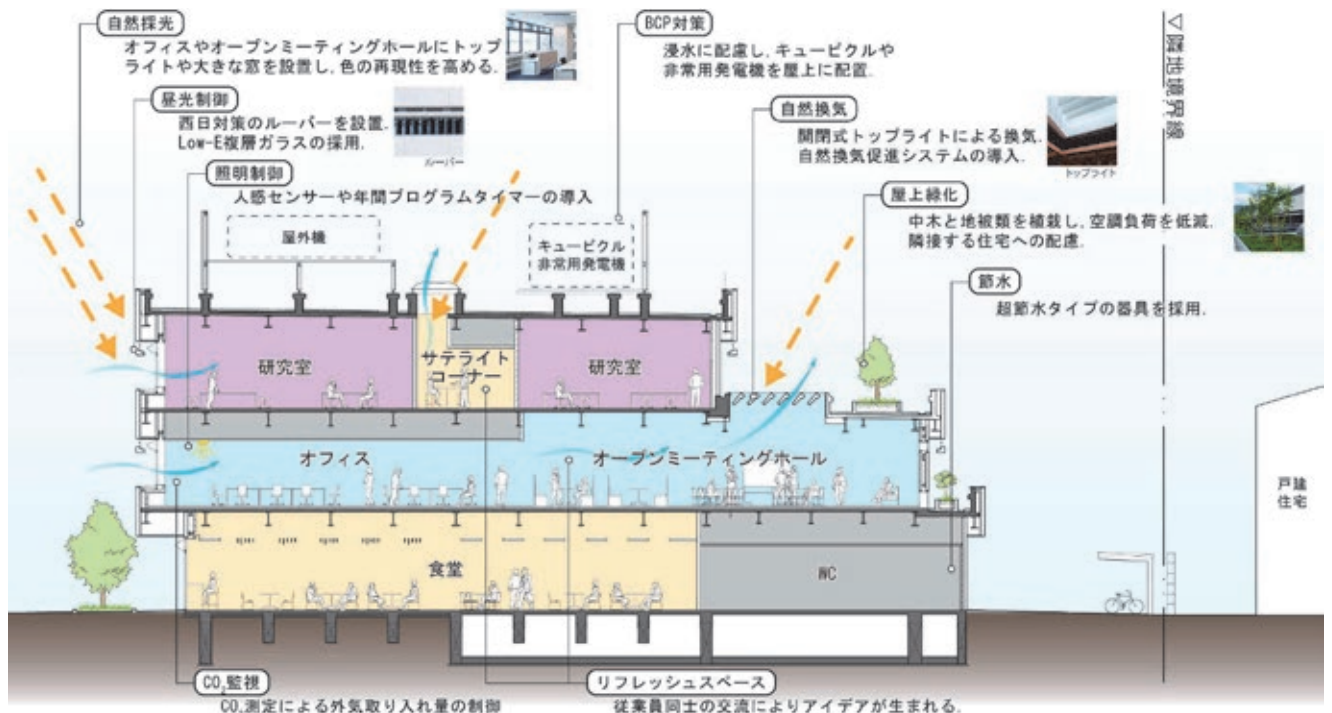
## 【立地、周辺環境】

北側にマンションや戸建住宅が並び、西側にスーパーが立地している。前面道路は小学校の通学路であり、人通りの多い場所である。前面道路に対して、緑化や企業サインを設けるなどの顔づくりを行うことで、住居や中小の工場が混在する街並みの中で、企業イメージを表出させるデザインとした。周辺環境へ配慮して積極的に緑化を行うとともに、建物ボリュームをセットバックすることで、北側隣地への日影に配慮した。

## 【総合的なコンセプト】

株式会社サクラレパスの100周年記念事業として、東大阪市に位置する生産拠点の大阪工場における事務・研究・厚生機能を集約した施設計画である。教育や芸術文化に貢献されてきた企業の“知”が集まる施設として、“パレット”の上で絵の具が混ざり、新しい色が創られることに着想し、従業員同士の交流によりアイデアが生まれる創造拠点となることを目指した。積層されたシームレスな白い外壁はそのパレットの重なりをイメージしている。執務空間には十分なリフレッシュスペースを設け、働きやすい環境となるように計画した。

## 建物断面構成図



## 環境配慮事項とねらい

## 働きやすい環境づくり

## &lt;自然採光&gt;

- ・トップライトによる明るいオープンミーティングホールやサテライトコーナーを設置。色を扱う会社らしい、自然光による色の再現性の高い空間づくり。
- ・自然光を積極的に取り入れたプランによる、省エネと居住環境の向上。

## &lt;自然換気&gt;

- ・トップライトを活用し自然換気を取り込んだ、快適な執務空間。
- ・外気センサーで外気のエンタルピー及び降雨を検知し、自然換気有効時にランプを点灯させ、自然換気を促進するシステムを導入。オフィスワーカーが自然換気窓の開閉を自発的に行うことで環境意識を高める仕組みづくり。

## &lt;リフレッシュスペース&gt;

- ・オープンなりフレッシュスペースを設けることによる、働きやすい環境づくり。他部門の従業員同士の交流によりアイデアが生まれる創造拠点を目指した。

## 省エネルギー（負荷低減）

## &lt;CO2 監視&gt;

- ・CO2 測定による、外気取り入れ量の制御。

## &lt;屋光制御&gt;

- ・西面には西日を遮る縦ルーバーを設置。
- ・Low-E 複層ガラスを用い、熱環境へ配慮。
- ・PC 版と ALC による 2 重外壁と奥行きのある窓による熱負荷の低減。

## &lt;熱回収&gt;

- ・全熱交換器の導入による空調エネルギーの削減。

## &lt;消費電力の低減&gt;

- ・全館 LED 照明化と、人感センサー及び年間プログラムタイマーによる照明発停での省エネ。
- ・多数設置されるドラフトチャンバーに小風量型を採用、排気風量を低減しファンの消費電力を低減。

## &lt;節水&gt;

- ・節湯型キッチン水栓・超節水タイプ大便器を採用することにより、使用水量を低減。
- ・潜熱回収式給湯機による循環給湯システムを採用。

## BCP 対策

- ・1 階の床レベルを浸水想定レベルより高く設定。
- ・構造上、十分な耐震性能を確保。
- ・サーバー室は 2 階に、キュービクルや非常用発電機は屋上に設けることで、万一の浸水時に配慮。
- ・非常時の水源の確保として受水槽・給水ポンプを設置し、受水槽には緊急水栓を設置することで、ポンプ故障時も水源の利用が可能。またポンプは発電機回路とし、災害時にも供給が可能な仕様。

## 近隣への配慮

## &lt;緑化&gt;

- ・屋上や敷地内の積極的な緑化を行い、空調負荷を低減。
- ・隣接する住宅やマンションに対して緑の潤いを提供。

## &lt;風害の抑制&gt;

- ・建設前後の風害シミュレーションにより、風環境に配慮。CFD を用いて 16 風向計算を行い、建設前後で周辺の風環境に影響があるかを検討。



交流の核となるオープンミーティングホール



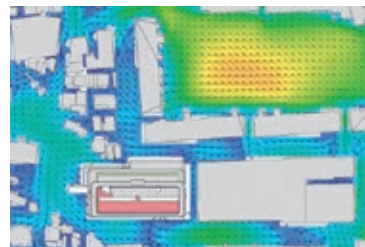
西側外観 ひな壇状にセットバックした屋上には緑化を行った。



南側一面に設けた窓から豊かな自然光が入るオフィス



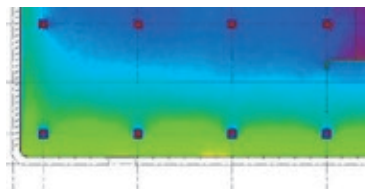
明るく研究室へ開かれたサテライトコーナー



風害シミュレーション



交流スペースにもなる食堂



照度シミュレーション



日射シミュレーション